



報道関係者各位

2018年2月28日

アジア・太平洋 20 カ国の視察団 日本企業を訪問 ～第4次産業革命実現に向けた取り組みを学ぶ～

アジア生産性機構 (Asian Productivity Organization: APO) は日本における第4次産業革命実現に向けた取り組みをテーマにした視察プロジェクト (Study Mission on Productivity Enhancement through Applications of Industry 4.0 in Japan) を日本国外務省の支援のもと、2018年3月6日から9日まで開催致します。

本プロジェクトには19のAPO加盟・地域に加え、非加盟国のミャンマーの政府、生産性本部、民間企業から産業、技術開発に携わる関係者21名が参加します。日本のSociety 5.0やコネクテッドインダストリーズの取り組みに高い関心を持つ視察団は、日本政府の取り組みを学ぶと共に、AIやITを用い最先端のものづくりを提供する日本の企業を視察することにより、自国では生産性向上のためにどのように活かせるか、今後の取り組みを検討します。

開催日時：3月6日(火)～9日(金)

開催場所：LMJ 東京研修センター (東京都文京区本郷)

日程

3月6日(火) 日本の第4次産業革命に関する講義 (LMJ 東京研修センター)

3月7日(水) 視察1 ファナック株式会社 (山梨県)

視察2 富士通アイ・ネットワークシステムズ株式会社 (山梨県)

3月8日(木) 視察3 DMG 森精機株式会社 (東京都江東区)

講義&行動計画の作成 (LMJ 東京研修センター)

3月9日(金) 各国行動計画の発表 (LMJ 東京研修センター)

講師

- ・ 政策研究大学院大学副学長 角南篤教授
- ・ 産業技術総合研究所イノベーション推進本部上席イノベーションコーディネータ グランタート・ロレンツ氏、視察先企業等から5名程

取材をご希望の場合は事前にAPO事務局(下記問い合わせ先)へご連絡いただけます様、お願いいたします。

お問い合わせ先

APO事務局 広報担当 (パス / 藤本)

Tel: 03-3830-0411 Fax: 03-5840-5322 メール: sparth@apo-tokyo.org / yfujimoto@apo-tokyo.org

APO (アジア生産性機構) とは

APO (Asian Productivity Organization、アジア生産性機構) は、アジア太平洋地域における持続可能な経済社会の発展に寄与するため、生産性向上に関する諸活動を行っている国際機関です。APOは1961年に政府間協定により設立され、現在20の国と地域(注1)が加盟しています。事務局は東京にあり、各国の生産性本部(日本の場合は日本生産性本部)や他の国際機関と連携して、工業、農業、サービス業、公共分野等の生産性向上を目指し、各種の調査・研修・Eラーニングの実施、視察団の派遣、専門家による指導、出版・ウェブサイトを通じた情報発信など、多岐にわたる事業を展開しています。

(注1)APO加盟国・地域: バングラデシュ、カンボジア、中華民国(台湾)、フィジー、香港、インド、インドネシア、イラン、日本、韓国、ラオス、マレーシア、モンゴル、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、ベトナム(英語表記アルファベット順)